



全老協プレスリリース

発行 社団法人全国老人福祉施設協議会

〒100-0014 東京都千代田区永田町 2-10-2 秀和永田町 TBRビル 308

Tel.03-5501-1161 Fax.03-5501-2189

Mail. js.jimukyoku00@roushikyo.gr.jp HP. <http://www.roushikyo.gr.jp/>

老いてこそ輝いて生きる

「60歳からの主張」を募集

— 明年成人の日に発表、「社会保障構造改革」などの意見を募集。

社団法人全国老人福祉施設協議会

21世紀は少子、高齢、人口減社会。

総務省が発表した平成18年3月31日現在の、住民基本台帳に基づく全国の人口は、1億2705万5025人で前年より3505人減り、1968年の調査開始以来、初めて減少し、人口減少社会の到来が裏付けられました。少子、高齢、人口減社会に対応した医療、年金、介護、福祉等、社会保障制度の展望とあり方が問われています。若者のパワーが落ちている今日、60歳からを第2の成人としてのスタートと考え、より良い日本創りへの発信が期待されます。

そこで高齢者福祉・介護を担い、地域の元気老人を支援する社団法人全国老人福祉施設協議会（会長 中村博彦）では、来る平成18年9月18日（月）敬老の日から、11月19日（日）まで、60年の人生で見聞し、経験されたそれぞれの＜味わい＞＜深みを持った＞多様なご意見を「60歳からの主張」というかたちで募集します。今回で「60歳からの主張」は2003年の「60歳の主張」、昨年の「60歳からの主張」とあわせて3回目になります。昨年は505通の応募がありました。

60歳以上の皆さんから、重ねた年齢にふさわしい自由闊達、そして超高齢社会に向けた＜60歳からの主張＞を募ります。

社団法人全国老人福祉施設協議会は、高齢者の福祉・介護を担ってきた70年余の歴史をもつ団体です。これからの高齢者が何を考え、何を求めているのかを学び、これらを我々のサービス向上に役立てるとともに、我が国の高齢社会に対応した施策づくりに反映するよう活動してまいりたいと考えております。

応募要項は別紙の通りです。

※ 連絡・照会先

「60歳からの主張」運営事務局

〒104-8552 東京都中央区新富 1-14-8 松永新富ビル 4F

TEL 03-3555-2727

「60歳からの主張」応募要項

項 目	内 容
テーマ	<p>A 「社会保障を考える」</p> <p>B 自由課題 「超高齢社会を生きる」 「“60歳”からのエンジョイライフ」 「次の世代に伝えたいこと」 など政治、社会、文化、スポーツなど、どんな意見でも可。</p>
審査員（予定）	赤瀬川原平（作家） 阿久悠（作家・作詞家） 田中一昭（拓殖大学政経学部教授）
応募資格	満60歳以上の男女（1946年12月31日以前に生まれた方） 国籍その他の資格は問いません。
応募締切	2006年11月19日（日）消印有効
原稿枚数	1500字以内。ワープロ原稿可。俳句・川柳・詩・イラストなど可。
応募方法	表紙に題名、住所、氏名、性別、生年月日、電話番号（メールアドレスのある場合はそれも）、略歴を明記し、郵送または宅配便にてご応募ください。 ハガキでの応募も可。ハガキの場合は題名を冒頭へ、必要事項をハガキの空いている場所へ記入。
賞	最優秀賞（1名。賞状・楯・賞金100万円）優秀賞、特別賞、佳作
発 表	2007年1月8日（成人の日）入選者本人へは通知をします。 東京都内で発表と表彰を行う（※予定、会場未定）。
その他	応募作品は返却いたしません。必要な方はあらかじめコピーをおとり下さい。受賞作品の著作権その他すべての権利は、主催者に帰属します。

応募先： 〒104-8552 東京都中央区新富 1-14-8 松永新富ビル 4F
「60歳からの主張」事務局

主 催： 社団法人全国老人福祉施設協議会